

単元名 憲法と政治のしくみ

配当時間 10時間

- 単元の目標 (1) 日本国憲法と我が国の政治や国民生活との関わりについて、憲法の基本的な考え方をつかみ、我が国の民主政治は日本国憲法の基本的な考え方に基づいていることを理解するとともに、各種資料を活用して調べ、まとめることができる。
- (2) 日本国憲法の基本的な考え方と国の政治や国民生活との関わりについて考え、表現することができる。
- (3) 日本国憲法と我が国の政治や国民生活との関わりについて意欲的に追究しようとするとともに日本国憲法に基づいて平和な国際社会の実現を目指し努力を続けていくことが必要であるという自覚をもとうとする。

標準的な展開例

06030101_001

学 習 活 動	留 意 事 項 など
<p>1 日本国憲法について知り、単元の学習問題をつかむ。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○身の回りにあるきまりについて話し合う。 <ul style="list-style-type: none"> ・廊下は走らない ・信号を守る ○日本国憲法があることを知り、単元の学習問題をつかむ ★日本国憲法にはどのような役割があり、私たちの暮らしとどのように結び付いているのだろう <p>○政治という言葉について知る。</p> <p>2 学習問題について予想し、学習計画を立てる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○学習問題について予想し、話し合う。 <ul style="list-style-type: none"> ・国民主権とは何だろう ・基本的人権の尊重があるから、障害のある人も一緒に生活できているのかな ・平和主義があるから戦争が起きないのかな ○予想を基にして、学習計画を立てる。 <p>調べる内容…国民主権、基本的人権の尊重、平和主義、国会、内閣、裁判所</p> <p>調べる方法…教科書、資料集、図書資料、インターネットの活用</p> <p>表現の仕方…ノートにまとめる</p> <p>3 国民主権について調べる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○国民主権、天皇の地位と国事行為 <p>4～5 基本的人権の尊重について調べる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○基本的人権の尊重、権利や自由と国民の義務 <p>○社会の変化と共に広がる基本的人権</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子ども、プライバシーなど <p>6 平和主義について調べる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○平和主義、戦争の放棄、非核三原則 <p>7 国会のはたらきと国民の祝日について調べる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○国民の祝日について、知っていることを話し合う。 <ul style="list-style-type: none"> ・こどもの日がある ・新しくできた祝日もある ○国会の仕組みと法律ができるまでを調べる。 <ul style="list-style-type: none"> ・衆議院、参議院の二院制 ・立候補者と選挙する人 ・法律ができるまで 	<ul style="list-style-type: none"> ・身近なきまりを話し合わせる活動を通して、人々が安全に、よりよく生活できるように様々なきまりがあることを確認する。 ・身近なきまりを話し合わせた後、日本全国へ視野を広げさせ、日本の人々がよりよい生活を送るために日本国憲法があることを知らせる。 ・教科書P. 9のキーワード「日本国憲法」やP. 10の「校長先生の話」などを参考に、日本国憲法の概略をつかませる。 ・日本国憲法の三原則（国民主権・基本的人権の尊重・平和主義）について触れておく。 ・教科書P. 6のキーワード「政治」や写真などを参考に、政治の意味について押さえる。 ・人権週間なども話題に挙げる。 <p>【評】学習問題について予想し話し合う活動を通して、「主体的に学習に取り組む態度」を評価する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・民主的で平和な国家の建設を目指した憲法であることを捉えさせる。 ・天皇の地位については、天皇の国事行為の中から児童が理解しやすい事例を取り上げる。 ・基本的人権として自分の権利を主張するのではなく、互いの権利を尊重し合う態度が大切であることに気付かせたい。 ・一人一人に人権があるとともに、義務を果たしていくことが大切であることを確認する。 ・子どもも大人も一人の人間として同じように人権を認められていることや、いじめは人権の侵害にあることなどに触れる。 <p>【評】基本的人権について調べる活動を通して「知識・技能」を評価する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平和主義は、戦争の悲惨さや反省から、戦争を忘れないこと、二度と起こさないことなどの願いがこもったものであることを捉えさせる。 ・話し合わせた後、教科書P. 21「国民の祝日」から、国民の祝日は法律で定められていることに気付かせる。 ・教科書P. 20～21の表などを参考に調べさせる ・衆議院の優越や、国会議員は国民が選ぶことから世論が大きく国づくりに関わることを捉えさせる。 ・選挙に参加することが国民の政治参加であることを説明する。

<p>8 内閣のはたらきについて調べる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○内閣について調べる。 <ul style="list-style-type: none"> ・総理大臣，国務大臣 ・法律や予算を基に政治を行う <p>○税金と私たちとの関わりについて話し合う。</p> <p>9 裁判所のはたらきと三権分立について調べる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○裁判所のはたらきや国民との関わりを調べる。 <ul style="list-style-type: none"> ・裁判員制度 ・三審制 ○三権分立について調べる。 <p>10 単元のまとめをし，学習の振り返りをする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○単元の学習問題について自分の考えをノートにまとめる <p>○自分の考えを話し合う。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・教科書P. 22の本文を参考に，内閣について説明する。 ・教科書P. 22～23の写真や文章から内閣のはたらきを調べさせる。 ・総理大臣や国務大臣は国会議員の中から選ばれていることを押さえる。 ・教科書P. 22～23の③「国の予算」を基に，税金によって国づくりが行われていることに気付かせる。 ・税金がなくなってしまったらどのような世の中になるかを考えさせ，国民には納税の義務があることを捉えさせる。 ・三審制が，国民の裁判を受ける権利に該当していることに気付かせる。 ・教科書P. 25「三権分立のおもなしくみ」を参考に調べさせ，それぞれが仕事を分担し，互いに確認し合う仕組みがあることを理解させる。 ・教科書P. 27の振り返りシートを参考にまとめさせる。 ・日本国憲法が私たちの暮らしにどのように関わっているのか，自分は今後どのように関わっていくとよいのかを考え，まとめさせる。 ・話し合いによって多くの考えに触れさせることで，学習内容を深めさせる。 <p>【評】自分の考えをまとめ，話し合う活動を通して，「思考・判断・表現」を評価する。</p>
--	---

【 備 考 】